

学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立上北小学校

⑰校内研修などによる授業改善

意欲的に伝え合おうとする話し合い活動の充実とコミュニケーション力を高める素地づくり

<ペア学習、グループ学習を設定することによる伝え合い活動の充実>

- 授業にペア学習やグループ学習を位置づけることにより、自分の考えを明確にしたり、発表に自信を持たせたりする対話的な学びの推進
- 自分の考えをわかりやすく相手に説明したり、友だちの発言をきちんと受け止めたりする場の設定
- 学習支援の必要な子どもに焦点をあてたわかる授業展開
- チャレンジ話し合いタイムによる対話の練習
- 話し合いの語彙を増やすための読書の推進

<振り返りの方法と内容を工夫し、互いを認め合う場の設定>

- 前時の振り返りを生かした授業の導入
- 「振り返り」の際には、友だちの考えの良さや考えの違い、授業でできるようになったことなどを書き、認めあう場を設定
- ICTの活用



グループでの話し合い活動



算数でのペア学習

少人数を生かしたきめ細かな指導と言語活動の育成につながる体験活動の充実

<一人一人に対応した適切な支援>

- 児童の意欲を高め、つまづきや困りに対して臨機応変に迅速に対応する
- 複式授業解消教員による授業の実施
- 複数学級の同一時間指導・安全面の確保、習熟度に応じた個別指導
- 基礎・基本の定着のための反復と活用問題への取り組み

<縦割り班活動を生かした合同学習>

- 年間を通した田んぼ活動・地域の方や異学年と交流しながら、協働する場、思いを伝え合う場の設定
- ハートコーナー(お手紙)を通じたペアの関わり
- 縦割り班掃除・高学年児童の自立を促すとともに、一人一人に責任を持たせる



困りやつまづきが伝えやすい教室



地域の人と一緒に田んぼ活動

かかわり、つながりの中で、安心して学び、思いが話せる学級集団